

浙江省 2017 年 4 月高等教育自学考试
日语翻译试题

课程代码:00601

本试卷分 A、B 卷,使用 1998 年版本教材的考生请做 A 卷,并将答题纸上卷别“A”涂黑;使用 2013 年版本教材的考生请做 B 卷,并将答题纸上卷别“B”涂黑。不涂或全涂,均以 B 卷记分。请考生按规定用笔将所有试题的答案写在答题纸上。

A 卷

注意事项:

1. 答题前,考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。
2. 用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上,不能答在试题卷上。

一、次の語句を日中同形語の使い分けに注意して中国語に訳しなさい。(10×2点=20点)

1. 私には覚悟がある。
2. 小便無用。
3. 金額のいかんにかかわらず、寄付してくだされば歓迎します。
4. お着きになったらお手紙をください。
5. つまらないことで喧嘩する。
6. いろいろご心配をかけてすみません。
7. 彼は高校卒業後、家で1年間勉強してからやっと大学に合格した。
8. あした私はずっと家にいますから、いつ来ても結構です。
9. そんなことは朝飯前だ。
10. すみませんが、王さんはあいにく留守です。

二、次の文に使われる婉曲な表現に留意しながら、肯定か否定かを判断して中国語に訳しなさい。(5×2点=10点)

11. どうしてもやってくれと言われるなら、やらないこともない。
12. うそだ。そんなことがあるものか。
13. あなたはこのごろ少しふとり過ぎじゃありませんか。
14. これは弟の本ではないでしょうか。
15. 知らん顔をしているけれど、本当は知っているに違いない。

三、次の文にある助詞と文型の意味を考えて正しく中国語に訳しなさい。(10×2点=20点)

16. たとえ仕事がつらくてもあまり文句を言わないほうがいい。
17. 日本語は、勉強すればするほど難しくなるような気がする。
18. 田中さんは出かけておりますので戻り次第ご連絡を差し上げます。
19. 仕事をする一方で、遊ぶことも忘れない、そんな若者が増えている。
20. 留学する以上は、勉強だけでなく、その国の文化を学んだり交流をしたりしたいと思う。
21. 母は料理にかけてはだれにも負けない自信がある。
22. 日本は物価が高いといっても、安いものもありますよ。
23. 日本に来たばかりのときは、あいさつさえ日本語でできなかった。
24. できることはすべてやったのだから、期待された結果が出なくてもあなたが謝ることはない。
25. もう三年も国に帰っていないので、両親に会いたくてならない。

四、文節の位置変更法と長文分解法を使って、きちんとした中国語に訳しなさい(5×4点=20点)

26. 人の病気のうち、最も死亡率の高いものは脳卒中だという調査結果が明らかになった。
27. 商品というのは、店に並べておくだけで、それを買う人がいなければ、商品として成立しない。とすると、高すぎて品物が売れない場合には値下げせざるをえない。そうすることによって、その品物の買い手が見つかり、その結果はじめて商品になるわけだ。
28. 「いろいろな不安はありましたが、とにかく一歩踏み出すということでやらせてもらった。非常にいい体験をさせてもらいました」と笑顔で振り返った。
29. 私は新聞社の玄関口で、舗道の人波の中に混じり、すぐそこに見えている十字街の方へ歩いていくちか女の小さい姿を見送っていた。
30. 本学ではそうした問題に日本と協力して正面から立ち向かい、地球、人類的な諸課題に挑戦する若者を育成したいと考えております。

五、総合的な翻訳技法を使いこなして、次の文章(抜粋)を正しく流暢な中国語に訳しなさい。(3×10点=30点)

31. 子供の時、私たちは二つ三つの友情を大事にしていたましたが、だんだん大人になり、交際が広くなり、生活が複雑にそして忙しくなってくると、人との関係はそれぞれの深さを失って、一般的な付き合いになってしまいました。習慣や利益が簡単に人を結びつけたり引き離したりします。「生まれ付き筆不精で」とか「とても忙しくて」とか言って、事務的な手紙しか書かなくなります。こういうことも、やはり自分の魂を失ってしまう行為ではないでしょうか。人生というものが私たちにとって一回だけの布であるならば、私たちはそれを織る糸を美しく丈夫なものにしなければなりません。

32. 直子と会ったのは殆ど一年ぶりだった。一年の間に直子は見違えるほど痩せていた。特徴的だったふっくらとした頬の肉もあらかた落ち、首筋もすっかり細くなっていたが、痩せたといっても、骨ばっているとか不健康とかいった印象はまるでなかった。彼女の痩せ方はとても自然で物静かに見えた。まるでどこか狭くて細長い場所にそっと身を隠しているうちに体が勝手に細くなってしまったんだという風だった。

33. それから二人は連れ立って学校へ行った。この以後自分と志村（しむら）はまったく仲がよくなり、自分は心から志村の天才に服し、志村もまた元来おとなしい少年であるから、自分を又無き朋友として親しんでくれた。二人で画板を携え野山を写生して歩いたことも幾度か知れない。

B 卷

注意事項:

1. 答题前, 考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。

2. 用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上, 不能答在试题卷上。

一、次の語句を日中同形語の使い分けに注意して中国語に訳しなさい。(10×2点=20点)

1. 彼女は高校卒業後、家で1年間勉強してからやっと大学に合格した。
2. 会社の経理を担当する。
3. 鈴木さんはきわめて小心な男だ。
4. お邪魔しました。
5. お父さんはうちの大黒柱だ。
6. いろいろご心配をかけてすみません。
7. 上の3人が娘で、いちばん下が息子です。
8. あいつの石頭で話が進まない。
9. 野菜が大好きです。
10. 落花流水のごとく互いに惹かれる。

二、次の文に使われる婉曲な表現に留意しながら、肯定か否定かを判断して中国語に訳しなさい。(5×2点=10点)

11. はっきり返事をしていないけど、彼が旅行に行かないともかぎらない。
12. あの方が人の忠告なんか聞くものですか。
13. 明日鈴木さんの家に行く予定ではなかったの？
14. これは妹の本ではないでしょうか。
15. 現在、彼は日本マラソン界の第一人者といっても間違いはない。

三、次の文にある助詞と文型の意味を考えて正しく中国語に訳しなさい。(10×2点=20点)

16. 赤いドレスの彼女が微笑むと、美しい花が開いたかのようにだった。
17. 全力を出しましたが、残念ながら、優勝できませんでした。
18. 都市の人口が増えるにつれて、交通問題なども深刻になってきました。
19. 歌舞伎とは日本の伝統的な演劇で、中国の京劇のようなものです。
20. 一生懸命勉強したからこそ、こんな難しい試験に合格したのでしょうか。
21. 子どもは、まず象を池の岸に連れて行って、岸につないである船に乗せました。船は象が乗ったので水に深く沈みました。
22. 今は何でも電子メールで済ませられる便利な時代になりましたが、自分たちの気持ちを心から伝えるときはやはり書面のほうがいいです。
23. 何度か私は王さんの事を聞きたかったが、口に出せずにしまった。
24. いまとなって薬を飲んでも始まらない。もう手遅れだ。
25. 私は国立大学の受験準備を進める一方、滑り止めの私立大学も受けておきました。

四、文節の位置変更法と長文分解法を使って、きちんとした中国語に訳しなさい(5×4点=20点)

26. もともと多神教である日本民族の信仰は仏教を受け入れるのに適当な土壌をもっていた。
27. 今は季節にはずれていて、人っ子一人いなかったが、夏のシーズンにはここを訪れるハイカーが多らしいことは、そこここに散ばっているジュースの空き缶や、水たまりの底に沈んでいるガラス瓶によっても知られる。
28. 秋が来た。うすい青空が高く晴れわたり、そこへ羽毛をプット吹き散らしたように、軽い綿雲がいちめんに浮かんでいる。
29. 私は新聞社の玄関口で、舗道の人波の中に混じり、すぐそこに見えている十字街の方へ歩いていくちか女の小さい姿を見送っていた。
30. いろいろな本のたくさんある父の勉強室に何枚も貼り付けられている写真のレーニン(列宁)の顔が、ありありと幸子に見えた。

五、総合的な翻訳技法を使いこなして、次の文章(抜粋)を正しく流暢な中国語に訳しなさい。(3×10点=30点)

31. 旧正月の15日は一年中最初の望月の日なので、中国の伝統的な祭日「元宵節」である。この日は、「元宵」という糯米で作られた団子を食べる習慣がある。また、旧暦の五月五日は端午の節句であり、これは戦国時代、川に身を投じた楚という国の愛国詩人である屈原を偲ぶためのものとされている。この日に、粽を食べたり、ドラゴンレースを行ったりするのである。

32. 彼は自分の心が、常になく落ち着き、和らぎ、澄み渡り、そして幸福に浸っていることを感じた。そして今、込み合った電車の中でも、自身の動作が知らず知らず落ち着き、何かしら気高いなっていたことに心づいた。

彼は嬉しかった。その人を美しく思ったということが、それで止らず、自身の中に発展し自身の心や動作に実際それほど作用したということは、これは全くそれが通り一遍の気持ちでない証拠だと思わないではおられなかった。

33. 日本のお正月料理には昆布と豆が欠かせないように、中国の旧正月の料理には魚がなくてはなりません。それは中国語の「魚」と「余」が発音が同じなので、人々は年の始めに魚を食べるのは今年一年の生活に余裕があるようにと祈るためです。また、大晦日の夕食の料理をわざと残すのも、この一年の生活に余裕があったことを示したいためです。